検索

トホーム

学会案内

▶概要

▶定款等

▶組織・役員

学会からのメッセージ

▶事務局•連絡先

市民の皆様へ

▶医療における放射線被曝

▶放射線科の紹介

▶放射線·原子力関連情報

▶放射線医学の歴史

▶レントゲンの日

医学生・若手医師へ

▶若手医師・学生の皆様へ

平成13年度第1回理事会議事録

2006-6-1 14:33:00

日 時: 平成13年3月23日(金曜日)14:00~17:00

場 所: 学士会館赤門分館 8号室

出 席: 增田康治会長、隈崎達夫総務理事、阿部公彦、石垣武男、板井

悠二、打田日出夫、

酒井邦夫、高橋睦正、山田龍作、平木祥夫、山下 孝各理事

小西淳二、利波紀久各監事、

欠 席:遠藤啓吾、平松慶博、竹田 寛第37回秋季臨床大会長

議題

1. 前回議事録の承認

2. 第60回日医放総会について

I. 総会・評議員会案内の確認

II. 評議員提案事項の回答について

III. 次々々期会長推薦候補について

3. 第37回秋季臨床大会について

4. 第38回秋季臨床大会予定について

5. 平成12年度歳入歳出収支決算の承認

6. 各種賞推薦規定の制定について

7. 定款の変更について

8. JMCPについて

9. マンモグラフィ施設画像評価申込みのご案内について

10. HELIX協議会への学会の参加について

11. 東南アジア放射線医学振興基金規定について

12. 会告の承認

3月号 第31回 放射線による制癌シンポジウム開催について(事後報告)

4月号 第61回 日本医学放射線学会総会案内 I

第37回 日医放秋季臨床大会案内

" 第21回 神経放射線ワークショップ

" 第14回医学物理士認定試験の受験資格認定について

5月号 第30回 第30回断層映像研究会案内

13. その他

報告事項

- 1. 第61回学会教育委員会協議会の報告
- 2. 第68回日本医学定例評議員会の報告
- 3. 各委員会報告
- 1) 平成12年度第4回広報委員会
- 2) 平成13年度第1回放射線防護委員会
- 4. その他

平成12年度後半期新入,退会、物故者名

議事:

- 1. 前回議事録の既に行われている文書承認を確認した。
- 2. 第60回日医放総会について

増田会長より第60回日医放総会について準備状況の報告があった。

I。総会·評議員会案内の確認について 評議員会、総会の審議事項、進行、

▶ 入会案内

会員のみなさまへ

Japan Radiological Society

- What's New
- ▶ 会員向けの情報
- ▶ 学会からの情報・ガイドラ
- ▶ 安全に関する情報
- ▶ 会報・会告
- ▶ 学会誌・出版物
- ▶ 学術大会(春・秋)
- ▶地方会案内
- ▶国際交流
- ▶ 関連学会集会
- ▶ 利益相反
- ▶ 専門医制度
- ▶ 医学物理士制度
- ▶ リンク集
- ▶電子放射線診療用語集





Search

各理事の分担について最終確認を行った。

II。評議員提案事項の回答について

各担当理事の最終確認を行った。

III。次々々期会長推薦候補について

評議員によるアンケート結果を参考にし理事会で検討後、次々々期会長に限 崎達夫君を会長候補に推薦することとした。

3. 第37回秋季臨床大会について

竹田大会長より提出された標記大会の内容(案)が紹介され承認した。(4月 号会告)

4. 第38回秋季臨床大会予定について

理事会で検討後、開催地及び大会長については北日本地方会からご推薦いただく事とした。また、大会の準備等があるので早い時期に次期会長を決定いただきたいとの意見が出され、理事会で検討後了承された。次次期秋季臨床大会は関西地方会から推薦頂くことに決定、関西の理事より関西地方会事務局へその旨連絡することとした。

5. 平成12年度歳入歳出収支決算の承認

酒井会計担当理事より決算書と財産目録の説明があり内容について質疑応答を行った。また、小西・利波両監事から監査結果の報告を受け理事会はこれを承認した。これに関連して、学会の正味財産の減少傾向が続いていることから、財政の健全化を図るために財務委員会を組織することとし、酒井会計担当理事がその原案を作成することとした。

6. 各種賞推薦規定の制定について

増田会長より学会宛に各種賞推薦依頼があった場合に推薦者をすぐに決定 できるような体制が理事会内部に必要ではないかとの提案が出され、理事会 で検討後、次次回まで各種賞推薦内容等について事務局で整理し、担当理 事を決める事とした。

7. 定款の変更について

定款の中の総務理事を理事長に変更して運営を計る件について変更箇所等 以前理事会に資料として提出したものを評議員会の資料とし、意見を伺うこと とした。

8. JMCPについて

隈崎総務理事よりJMCP理事会について報告があった。JMCPとの関係について今後も継続審議として理事会で検討して行くことを確認した。

また、理事全員にJMCPの規約を送付し、JMCPとの関係について確認することとした。

9. マンモグラフィ施設画像評価申込みのご案内について

石垣担当理事より資料に基づき説明があった。マンモグラフィ検診精度管理中央委員会からだされたマンモグラフィ施設画像評価申込みの内容について日本医学放射線学会との関係が不明瞭な点があるので再度乳房撮影委員会で検討していただき理事会に報告する事とした。

10.HELIX協議会への学会の参加について

石垣担当理事より資料に基づき説明がされ、HELIX協議会の幹事会員と してJRS(電子情報委員会)が参加したい旨の報告があり理事会で検討後了 承した。

11. 東南アジア放射線医学振興基金規定について

前回の理事会で検討された件について山下担当理事より改訂(案)がだされた。基金の名称について現状のままでは事業内容が狭められるので名称変更について検討することとした。また、事業内容の具体化について、事業原案を実行委員が作成することとした。

12. 会告の承認

3月号 第31回 放射線による制癌シンポジウム開催について(事後報告) 4月号 第61回 日本医学放射線学会総会案内 I

- v 第37回 日医放秋季臨床大会案内 II
- " 第21回 神経放射線ワークショップ
- 〃 第14回 医学物理士認定試験の受験資格認定について

5月号 第30回 第30回断層映像研究会案内 報告事項

1. 第61回学会教育委員会協議会の報告

高橋担当理事より2月1日に開催された第61回日本学会教育委員会協議会について医学部の教育カリキュラムの中にコアカリキュラムが設けられることになった旨の報告があった。

2. 第68回日本医学会定例評議員会の報告

高橋担当理事より2月27日開催の日本医学会定例評議員会の報告があった。第27回日本医学会総会は仙台にて開催予定であったが辞退されまだ開催地について未定である。

- 3. 各委員会報告
- (1) 広報委員会

山下担当理事より日医放のドメイン名を現在使用しているradiology.or.jpがradiology.jpでも使用できるようにドメイン名の登録を行ったとの報告があった。また各委員会からの広報委員会への連絡委員を決定したので各担当理事が確認することにした。

(2) 放射線防護委員会

科学技術庁委託研究(ICRP勧告の日本人への適用に関する調査)の委託は 平成12年度で終了となったとの報告があった。また、医療法施行規則改正と 厚生労働省医薬局長通知について、防護委員会で何らかの形で日医放会員 に紹介(ホームページ)することを考慮する事としたとの報告があった。また、 核医学検査を受ける患者のオムツなどの取り扱いに関するガイドラインとマニュアルについて、本学会、日本核医学会など5学会・団体からなる協議会で 検討が行われてきたが、合意が得られ、関連施設宛にガイドラインとマニュアルが配布されたとの報告があった。

- 4. その他
- (1)日本医学物理学会、日本医学物理士会から会長宛に医学物理連絡協議会設立についての提案書が届いたとの報告があった。理事会で検討後日本医学放射線学会として酒井理事を担当理事とし同協議会に参加することとした。
- (2)山田理事より日本学術会議医療技術開発学研究連絡委員会(第18期・ 第3回)の報告があった。

このページのトップへ戻る・

Copyright © 日本医学放射線学会 All Rights Reserved.

▶個人情報保護について